



衆議院議員

あべ 俊子

栃木県看護連盟の皆様、いつも温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

参院選の結果、たかがい恵美子議員を国政の場へ送り出すとともに、歴史ある看護の議席を堅守することができました。皆様にも多大なるご尽力を賜りましたことに、この場をお借りいたしまして深く感謝申し上げます。

現在、国では「一億総活躍社会」の実現に向け、女性の活躍に焦点をあてた施策が進められています。多くの女性が働く看護職の皆さんにとって働きやすさを実感できる労働環境を整えていくことは、女性の活躍そのものにもつながっていきます。また今後に向けた国の動きとして「新たな高等教育機関」の制度化の検討も始まり、看護をはじめとした日本の職業教育をさらに良い方向へと発展させていく重要な議論を展開しています。

看護職の教育環境と労働環境、どちらにおいても看護がさらに良く発展していくためのお役に立てるよう、引き続き全力で取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



参議院議員

石田 昌宏

栃木県看護連盟の皆様、日頃よりお世話になりましてありがとうございます。

今夏、第24回参議院議員通常選挙が行われました。皆様方のおかげをもちまして、引き続き国政の場で、たかがい恵美子さんと看護の為に仕事ができるようになりました。8月の内閣改造のあと、9月からは、平成29年度予算編成作業が行われます。看護関係の予算獲得に向けて尽力してまいります。

また、私も国会議員の重責をいただいてから丸3年が経ちました。初心を忘れず、現場主義に徹し、これからも皆様の元を訪問させて頂きますのでお声を聞かせてください。

現場で働く皆様が「今日もいい看護ができた！」と実感し、輝きをもって看護を行うことができるよう、これからも国政の場で頑張ってまいりますので、引き続きのご支援をお願い申し上げます。



衆議院議員

木村 弥生

栃木県看護連盟の皆様、こんにちは。

参議院選挙の応援お疲れ様でした。私も京都三区で一生懸命に応援いたしました。たかがい恵美子先生の当選を一緒にお祝いいたしております。

私は、昨年からは看護政策、医療的ケアが必要な障害児の支援等に関わり、今年は待機児童問題特命チームの座長に就任しました。すべての子どもたちが健やかに成長していける社会づくりを目指します。また、これからも現場の最前線でいただいたご意見やご要望を、政策に反映してまいります。

さて今年の4月、私は自民党京都府第三選挙区（京都府伏見区、長岡京市、向日市、大山崎町）の支部長に選任されました。今後も、光の当たらぬところにあたたかな光を当てる仕事に汗をかく政治家でありたいと思っています。皆さまから頂いたご支援・ご声援を忘れることなく、皆さまのご期待にそえるようしっかり成長し、新たな選挙区で頑張りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。